別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	カムイスキーリンクス	所在地	旭川市神居町西丘
担当部局	観光スポーツ部スポーツ推進課	電話番号	0166－23－1944

指定管理者名	一般社団法人大雪カムイミンタラDMO	指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで
選定方法	□ 公募　■ 非公募	料金制度	□ 使用料　■ 利用料金　□ その他
業務内容	施設の管理運営等		

1　施設の概要

設置目的	市民の心身の健全な発達及びスポーツの振興を図る。			
設置根拠	旭川市スキー場条例			
設置年月日	昭和59年12月18日		増改築	―
建設費(単位：千円)	（新築時）	―	（増改築時）	―
規模・構造等	・敷地面積　約166ha(国有地借上分を含む。) ・センターハウス2,352.72㎡　・レストハウス287.01㎡　・山頂レストハウス460.24㎡ ・ゴンドラリフト 2,327.52m ・第1ペアリフト 833.87m　・第2ペアリフト 974.55m　・第3ペアリフト 636.83m ・第4ペアリフト 754.26m　・第5ペアリフト 999.61m ・屋外照明設備 鋼製照明灯13基			
利用対象者	一般市民			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	0	0	0	0	0	
	利用料金	136,842	166,404	205,028	260,654	287,405	
	その他	5,539	5,711	3,678	3,402	3,600	雑収入
	合計(A)	142,381	172,115	208,706	264,056	291,005	
	使用料(市の収入)						
支出	人件費	78,319	78,681	89,220	93,934	114,154	給料，賞与，賃金，法定福利費，福利厚生費
	維持管理費	51,146	60,577	72,067	67,458	59,910	消耗品費，燃料費，光熱水費ほか
	委託料	10,460	19,317	26,307	72,974	53,700	委託，修繕
	その他	9,391	12,493	14,749	41,092	40,978	賃借料，減価償却費ほか
	合計(B)	149,316	171,068	202,343	275,458	268,742	
差引(合計(A)－合計(B))		**▲ 6,935**	**1,047**	**6,363**	**▲ 11,402**	**22,263**	
自主事業	収入	54,874	64,461	95,895	148,321	132,993	利便施設の設置・運営に係る収入を含む
	支出	44,498	53,681	75,500	115,955	146,563	利便施設の設置・運営に係る支出を含む
	差引	**10,376**	**10,780**	**20,395**	**32,366**	**▲ 13,570**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数(単位：人)		72,468	82,712	95,629	106,989	98,000	
	うち免除利用分						
	うち減額利用分						
各室利用率(単位:%)		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	

4 利用者ニーズの把握

	実施回数	実施期間	回答数
アンケート調査	旭川大雪圏域冬季施設来訪者調査2024(カムイ・サンタ・ピップ・キャンモア・旭岳・黒岳)	令和5年12月30日 ～ 令和6年4月30日	350 件
	実施していない場合の理由		
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	2 個所	令和5年12月20日 ～ 令和6年3月31日	144 件
その他の方法	方法及び内容	KDDI Location Analyzerを活用した動向調査	
	実施日・回数等	令和5年12月28日～令和6年3月31日 カムイスキーリンクス単体データ数 48,508件	

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
1)Wi-Fiがつながるようにしてほしい	回線の容量強化を検討している。
2)クレジットカードを使えるようにして(キャッシュ以外の選択肢を増やして)	飲食，売店等，リフト券以外のキャッシュレス機材を導入予定。
3)リフト(や食事の)料金はこのままで(安いままで)	物価高騰，施設の安全と利便向上のため値上げを検討中。
4)四人乗り高速リフト	設置者との協議による。
5)休憩場所がもっとあった方が良い	同上

5 サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組(自主事業は次項に記載)

取組内容	実績・成果
1)ゲレンデの魅力向上	・とど松,バンプス,ツリーランコースの第4期整備 ・第5リフト方面 ディープ,フレッシュ各コースの第3期整備
2)リフト券売り場の混雑緩和	・リフト券の自動販売機本格稼働とピックアップBOX 増設によるWEB販売の強化によるリフト券売り場の混雑緩和
3)業務改善シートの実施(職員用)	現場の意見を吸い上げ，次年度につなげる業務改善項目を抽出し社内改善とお客様サービス改善に努めている。
4)センターハウス内照明LED化と小まめな消灯	光熱費と削減取組として実施し来場者増の中，電気使用量前年比99.9%となる

6 自主事業(指定管理業務外の事業)

取組内容	実績・成果
1)夏季スキー場の利用拡大の取組	・グラススキーの実施 144人参加 ・イベント誘致(ドリフト・80/90カーイベント) 約4,700人参加 ・紅葉ゴンド運行の実施 4,434人来場 ・神居山山頂に展望デッキを設置
2)二次交通強化の取組	・旭川市内便⇔サンタ経由⇔リンクスバス 17,711人利用 ・旭川空港⇔リンクス便 580人利用 ・札幌⇔リンクス便 1,080人利用
3)外国人受入体制の充実	コンシェルジュデスクに英語，中国語対応スタッフの常駐を継続し，外国人来場者に対応すると共にスノーコンシェルジュ養成講座受講者を実践でアジア系インバウンドを対応した他，スキー，スノーボードレンタルコーナーに英語対応人材の登用を行う。
4)北海道パウダーベルト推進協議会に参画 (トマム・富良野・カムイスキーリンクス3スキー場の協議会)	・北海道パウダーベルト共通シーズン券 265枚販売

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	■ あり □ なし	・パトロール隊　ゲレンデ事故救助件数　合計100件　前年比163.9%（ゲレンデ内傷害等） ・パトロール隊　捜索救助件数　3件　前年比150%（管理区域外要請）
施設設備の故障・修繕	■ あり □ なし	1.センターハウス避難誘導灯の交換 2.ゴンドラ支柱軸受交換 3.ゴンドラ押送装置部品　Vベルト，押送タイヤ交換 4.第1,第2,第3,第4,第5各リフト振れ止め交換 5.第5ペアリフト肘宛交換 6.カフェ漏水修理 7.センターハウスカーペット張替え 8.センターハウス照明LED化

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

指定管理者として6年目となり，引き続き，スキー場の維持管理運営を通して市民の心身の健全な発達及びスポーツの振興を図ると共に，旭川市民はじめ近隣町村及び国内外から多くの客を迎えた。
夏季においては，2年目となる紅葉ゴンドラ(10月)の試験運行を行い4,434人(前年比306.2%)の来場者があり，6月～8月にかけてカーイベント，グラススキー，MTB大会など受入れてスキー場の有効活用を行った。
冬季においてはコロナ5類移行を受け，行動規制の無いシーズンを迎え，シーズン初めの暖冬小雪はあったが，国内・海外イバウンドの回帰も見られ外国人来場者は10,066人となった。
又，ゲレンデ湧水処理や原野化しているゲレンデ整備を継続的に行い，本来あるべきゲレンデの姿にする事を継続し索道施設の安全はもとより，お客様サービスと安全向上の意識で本事業に取り組んだ。
ソフト面の充実として，二次交通強化やコンシェルジュデスクの継続による利便向上を図りと共に，各種商談会に参加し新規誘客促進に努め話題性の提供も行い，来場者は前年比115.5%の106,989人となった。
今後の課題としては，10年を経過する索道施設や設備の指定管理者範囲で必要な修繕費の予算化や職員の高齢化対策を行い，更なるお客様サービス向上を目指し安定運営に努力していきたい。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査　・　随時調査　・　その他	実施年月日	令和6年1月10日
主な調査項目 運営状況，委託業務，点検修繕等の施設管理状況，利用者ニーズの把握及び対応，サービス向上や利用者増に向けた取組，安全対策実施状況・パトロール体制の充実など緊急時の対応の取組，経理に関する項目を中心に調査票に基づき確認した。		調査結果・特記事項 ・協定書及び仕様書等を遵守し，その水準に沿った維持管理運営が行われている。 ・避難経路の確保，救助訓練実施など事故発生時や緊急時に備えた装備を適切に行っている。 ・施設管理では，日常点検のほか，索道等の各設備機器の整備，修理など，適正な維持管理が施されている。 　また，ゲレンデにおいては，管理区域外への進入禁止についてロープや注意喚起の看板を設置するなど，安全なスキー場の管理運営に努めている。 ・センターハウスにおいては圏域観光情報の充実や，直営によるカフェの営業，券売窓口の大型ディスプレイ設置，支払への電子マネー対応など，快適性の充実，利用者サービスの向上などの積極的な取組がなされている。 ・夏季はグラススキー営業のほか，昨年度から開始したゴンドラの秋営業では，新たに神居山山頂に展望台を設置するなど，通年での施設活用に努めている。 ・業務改善アンケートによる職員意見の聴取や意見箱の設置，ウェブアンケートによる利用者の意見聴取により，利用者ニーズの把握，施設環境の向上に努めている。		
実施していない場合の理由			

10　施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守し適正に行われている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	運営に必要な人員配置がされ，業務が円滑に遂行されている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	駐車場の整備による利用者の快適性向上や，宿泊連動プランの販売など利用者増への努力がなされている。
自主事業の実施状況	□ 適正である　■ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	グラススキー等による夏季営業や，市内中心部や旭川空港からスキー場への冬季バス便などの自主事業が実施されている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	意見箱の設置，HP，WEBアンケート等により，利用者の意見把握努力がなされている。
サービス向上への取組（自主事業含む）	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	外国語対応のコンシェルジュデスクの継続設置，デマンド方式によるバスの運行やホームページの随時更新など，サービス向上及び利用者増への努力がなされている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報の保護に関する法律に基づき個人情報は適切に取り扱われている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	旭川市情報公開条例に基づき情報公開に適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	安全対策委員会の開催，緊急時の連絡網の整備や救急講習，消防訓練の実施等により，適切に対応されている。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	経理規程に基づき適切に処理されている。